

「自粛」に負けず言いたい

日本の新型コロナ対策に思うこと——みんなで声をあげよう！

皆さん、今年のゴールデンウィークは、小池都知事が言う、ホームステイ週間、「外出自粛」となり、いかがお過ごしでしょうか。

外出予定はすべてキャンセルし、巣ごもりされているのでは……。私も、四国の八十八か所めぐりを秋以降に延期をし、自宅にいて毎日三食作っている。他に、天気の良い日は、二、三時間かけて、無接触ハイキングを始めているが、建物や風景、花が咲く様は変わっていない（写真）。



八王子・北野あたりから新宿・スカイツリー方面、景色は変わらず

一方、新型コロナの感染拡大がじわじわと進んでいる事態で、私たちの日常生活が大変なことになっている。

テレビや新聞を見ていると、益々、安倍政権が新型コロナ対策に本気で取り組んでいないと思う日々で、真剣さに欠け、対応のまずさが見えてくる。テレビのコメンテーターなどがそのまずさを指摘しても、すぐに治らないひどさが表れている。

対応のまずさは、国民のいのちに関わっていて、とても重大だ。新型コロナ感染では、事態が急変し、死に至る事例が増えている。身近に感じて、いつも怒りが沸いてくる。

どうも連休明けには収束せず、国民への「自粛」は長引きそうだ。そろそろ来年のオリンピック開催は難しいとの意見も出始めた。そして、しばらくは、国民の日常的生活、企業活動、労働運動などの活動は「自粛」を余儀なくされている。

収束のめどが立たず、このまま、もっと、長引けば、国民のストレスは爆発するに違いない。

そうさせてはならないと、「自粛」の中にあっても、「感染拡大を抑える対策に税金を使え！」と、声を上げることが必要だ。

以下、労働組合流のスローガンのように、声を発したい。

- ✖新型コロナ対策補正予算案 医療・業者支援のための抜本的組み換えを！
- ✖不要不急の外出自粛・営業自粛求めるなら、不要不急の戦闘機・防衛機器の購入、基地建設、公共事業は後回しにし、医療支援、国民、営業者に休業補償を！
- ✖オリンピックより新型コロナ対策に税金を！映画・演劇、芸術の火を消さず支援を！
- ✖安倍政権は新型コロナ対策にもっと税金を使え！
- ✖国民のいのちと暮らし、営業を顧みず、危機感が欠如する安倍政権！
- ✖補償なくして8割以上の国民の接触をなくすことはできない！

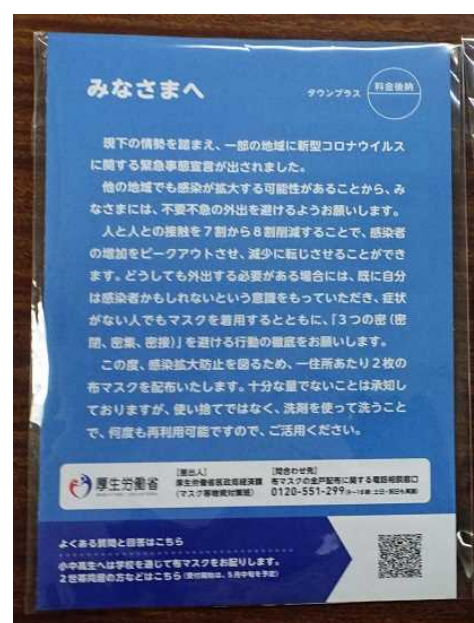
- ✖アベノマスク配布中止し、医療支援を！
- ✖新型コロナに伴う補正予算 国民のいのちと暮らしを救うには少なすぎる対策予算！
- ✖なぜ、ケチる安倍政権 税金私物化の安倍政権の本性を見たり！
- ✖新型コロナと休業補償をしない安倍政権と闘わなければならない皮肉は、二重の困難と言わなければならない！
- ✖PCR 検査を抑えてきたつけが回り、感染拡大へ！検査体制の抜本的拡充を！
- ✖医療従事者に感謝！医療崩壊防ぐ財政投入を！
- ✖保健所・医療を削減してきたつけが医療崩壊につながっている！
- ✖国民に一人 10 万円給付配布を早く！家賃・固定費補償待ったなし！
- ✖安倍政権、新型コロナの感染拡大を本気で抑え込め！
- ✖芭蕉の句ではないが「夏草や兵どもが夢の跡」国民のいのちと暮らし、営業をつぶして、未来はない！
- ✖憲法第 29 条、「私有財産は、正当な補償の下に、これを公共のために用いることができる。」安倍政権は憲法に則り実施を！
- ✖新型コロナ対策への税金投入、ケチるな安倍政権！誰の金だと思っているのか！
- ✖軍隊にもコロナ感染が拡大している。軍隊は、コロナ感染拡大を防げない！
- ✖企業は今こそ、ため込んだ内部留保を使い、労働者を救え！
- ✖消費税減税で国民生活支援を！

新型コロナと闘うかじ取りは安倍政権には任せておけない！

国民世論で政治がやるべきことをやらせ、未曾有の危機を乗り越えよう！

(20/04/30/議長・小林秀治)

【アベノマスクが届きました】 ※ウワサどおり小さい



(マスクと一緒に、「3密を避けましょう」などの宣伝チラシが入っている)

※皆さんからの投稿をお待ちします。